

目指せ！最年少技術士！！ 工業高校でも実施しています 「技術士を知ろう！ in 北海道札幌工業高校」

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)の「技術士を知ろう！」。コロナ禍で活動が滞る中ではありますが、2020年度の第2弾として、北海道札幌工業高等学校の2年生を対象に実施しました。今回も青年技術士交流委員会(青技交)の連携・協力を得て実施しています。

コロナ禍ということもあり、今回は、現地には最低限の人数で伺い、オンラインを併用して講演を実施しました。

2. 実施概要

開催日時：2020.10.7(水)9:50～11:40

講義内容：技術士資格の説明、制度概要等

技術士の仕事内容と役割(講演2編)

3年生との取組事例紹介

対象者：札幌工業高校 土木科2年生62名

参加幹事：小澤、平岡、永井(記)

(ミライ研3名)【現地】

高田、藤井(青技交2名)【オンライン】

3. 技術士資格の説明、制度概要等

まず始めに、小澤技術士より、技術士資格の説明として技術士の役割、資格取得方法、取得することのメリット等を説明したほか、社会人になってからの仕事をする上での資格取得の重要性等の説明を行いました。

学生の興味を引く自身の会社での資格取得による処遇の変化も交えた説明に加え、国内で高校生、小学生も第1次試験に合格している例を紹介し、資格の重要性とともに、自分たちにもすぐ取り組めるものだということを認識してくれたようでした。

4. 技術士の仕事内容と役割

(1) 技術士の仕事(高田技術士)

具体的な仕事内容の紹介として、まずは札幌OBでもある高田技術士から、関わってきた仕事の紹介をしました。自分の職歴を交えて公務員(北海道開発局)という立場で取り組んでいる仕事、災害対応の経験等も紹介し、その中での技術士という資格の役割や重要性などを説明しました。また、高校での勉強が今も仕事のなかで知識として活かされていることなど、OBならではの話も交え、オンラインでの講演にもかかわらず後輩への熱い思いを伝え、学生たちは熱心に耳を傾けていました。

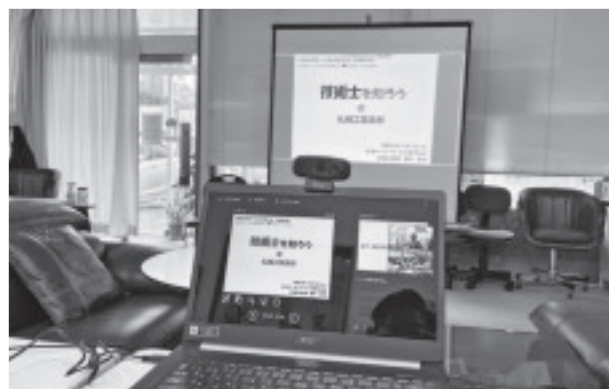


写真-1 今回は別会場からオンライン講演を交えて



写真-2 安定感たっぷりに概説を行う小澤技術士(代表)

(2) 技術士の仕事(藤井技術士)

続いて日本データサービス(株)に所属する藤井技術士から、自身の担当している計画づくり等に関する仕事と、技術士になったきっかけ等を紹介しました。なかなか伝わりにくい行政計画の策定等について丁寧に説明し、また、比較的年代の近い若手技術士の立場で、技術士を若いうちに取得したことによるメリット、技術士資格を取得したことで変わったこと等を率直な言葉で伝えたことにより、資格の重要性や若いうちに資格を取得した際の具体的な効果が身近な将来として学生たちにも伝わったのではないかと思います。

5. 3年生との取組事例紹介

講演最後は、日本データサービス(株)に所属する永井技術士から対象学生の1年先輩である、札幌工業高校の3年生と協働で取り組んでいる事例を紹介しました。2年前からスタートした札幌市内の広場活用に関する取り組みに関するもので、地域の方々の思いを形にする技術士の仕事を体験してもらうため、3年生の課題研究のテーマの1つとして扱っていただき、取り組んでいるものです。

3年生が測量班、計画班、施工班に分かれて、連携しながら対象の広場で実際に測量、計画、施工を担当。各班の代表が2年生に取り組み内容を紹介し、学校で勉強したことを実社会に適用する面白さや難しさを説明したことで、説明を担当した3年生はもちろん、授業を受けていた2年生も、いろいろ考える機会になったようです。

6. 質疑応答

他校での実施と同様、質疑応答は各プレゼン終了後に学生の皆さんから各プレゼンターに対しての質問を記入していただき、そのうち何問かを抽出して回答する形で実施しています。「卒業前に考えていた進路」「仕事のやりがい」「仕事で大切なこと」「失敗したときにどう乗り越えたか」など、今回も数多くの質問が寄せられ、参加幹事から丁寧に回答させていただきました。

7. まとめ

学生からの感想には「技術士について講演を聞いて実感できた」「高校生のうちに資格をとれるように勉強して将来につなげたい」等、技術士についての理解や資格取得の意欲などが多くありました。

終了後のアンケートでは、有効回答数62人中56人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、62人中42人が「将来技術士を目指したい、検討したい」と回答してくれていました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価で4.6、4.7と高評価をいただき、OB、比較的年齢の近い技術士、3年生からの説明などにより、将来を考える上での大きなきっかけになったようです。

なお、札幌工業高校での出前講座の実施は梶先生、川村先生、三浦先生の多大なるご支援やご協力があって実施できています。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。

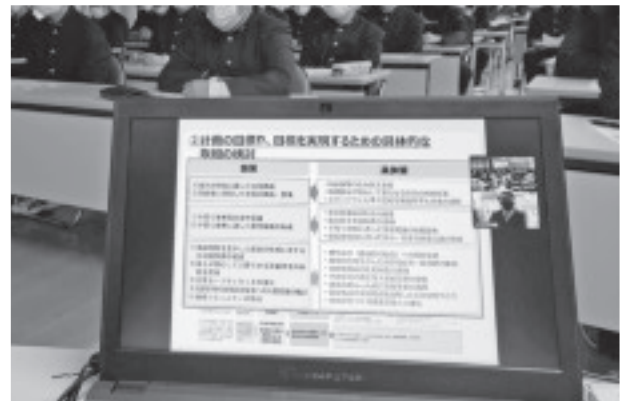


写真-3 オンラインで高校生にもわかりやすい講演を行う藤井技術士(青技交 幹事)



写真-4 画面からでも熱い心で後輩達の質疑に答える高田技術士(青技交 幹事)※写真を加工しています